

共通仕様

項目		機能説明
全般	供試体諸元データ設定	供試体のデータ及びメモ設定、CAN通信データ設定
	車両諸元データ設定	車両のデータ及びメモ設定 走行抵抗データ設定（ABC入力法、F入力法、全面投影面積法）
	車両諸元データ印刷	車両諸元データを印刷
表示	常時表示機能	機械構成（供試体+動力計）を示す図上に制御モード、検出値の表示 設定中の供試体及び車両諸元データのファイル名を表示 3項目の常時瞬時値を表示
	モニタ表示機能	表示パーツ アナログメータ、デジタルメータ、バーグラフ、トレンド、数値リスト
操作	手動操作機能	動力計、穂機のON/OFF IG、FUEL、スタータのON/OFF（エンジン駆動時用） 警報停止、故障復帰、故障履歴、警報除外
	手動運転機能	動力計の運転、制御モード選択（動力計の単独運転（メンテナンス用）） エンジンのスロットル操作 シフト位置選択
	温調装置操作	温調（冷却水温度、潤滑油温度、ATF温度）の設定値入力
	現場切り換え操作機能	現場操作ユニットへの切り替え操作
	操作禁止機能	動力計操作等のロック
	簡易計測機能	計測項目を簡易に連続計測し、計測結果をCSVファイルに保存 最小サンプリング周期 1ms
	計測	高速計測機能
データ処理機能（オプション）		MEID形式で保存したデータをOscope*1により処理
累積回転数計測		吸収側動力計の累積回転数を測定
監視	上下限監視機能	最大200項目（演算項目含む） 警報出力：最大7種
	設備故障監視機能	設備故障項目：最大127項目
	異常速報表示	異常発生時の速報表示
	故障履歴表示機能	上下限異常、設備故障の履歴管理
	異常時計測機能	異常発生時の前後データ計測 プレトリガ計測機能、ポストトリガ計測機能
外部機器	CAN通信機能	CANによるデータの送受信
	多点計測機能	VTI Instruments社のEX1016A（温度）、EX1629（圧力、振動）から瞬時データを取得
スケジューラ	スケジューラデータ設定	スケジュールのパターンデータ編集
	スケジューラ操作機能	開始、一時停止、終了、指定位置からの開始
	スケジューラ運転モニタ	パターングラフモニタ、数値モニタ
	運転パターンの設定	1パターンに最大500モード、モード繰返し最大100,000回 モードの組み合わせは（ ）で記述（多重括弧対応、繰返し最大100,000回） 1モードあたり最大1000ステップ、1パターンあたり最大500,000ステップ
	ステップ毎の設定項目	傾斜付指令（駆動側、吸収側、吸収側差動、その他任意項目） 変速位置指令 ステップ移行条件（時間、計測データ） 2条件のAND/OR設定可能 ステップ監視条件
走行抵抗	走行抵抗機能	設定方法 ABC入力法、F入力法、全面投影面積法
	メカロス機能（オプション）	個別に機械損失を計測し、トルクデータを補正
保守	セキュリティ機能	セキュリティレベルによる機能制限（レベル：0～4）
	プロセスデータ設定	計測項目の追加機能、フィルタ追加（移動平均、LPF） 対象項目：計測項目、デバイス（AD、DA、PI、DeviceNet）、演算式
	計測項目名称変更機能	計測項目の名称を任意に変更可能
	計測項目DA出力機能	DAボードのチャンネルに任意の計測項目を出力する
	校正機能	ADボード、DAボードの校正
	DA出力データフィルタ機能	DA出力する項目に対してローパスフィルタ処理